



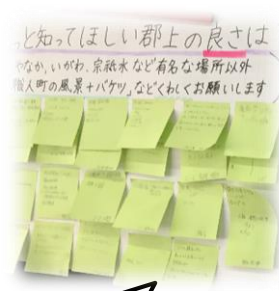
# 八中は今

## 郡上市のために私たちができること

八幡中学校では、凌霜の時間（総合的な学習の時間）に地域の現状を知り、魅力や課題を把握する中で、自分たちがよりよい地域にしていくために何ができるのかを考えると共に、自己の生き方を考えることを目標として学習を進めています。今年度は、郡上市市民協働センターと連携し、「人口減少問題」「滞在型観光地化」という課題をテーマに、3年生が16のグループに分かれ、解決案を考えてきました。

10月23日には「郡上市未来会議」と題し、3年生が「虹の滝 in 吉田川」「いなかふえ」「サマーハウス in 郡上」などの企画を1, 2年生に提案し、1, 2年生からも企画に対するアイデアをもらうことで、さらにより企画へと高める活動を行いました。

企画を立案したのは3年生でしたが、1, 2年生も決して受身になるのではなく、『自分なら』『もっとこうしたら』と積極的に考え、参加ではなく、参画する姿が見られました。



3年生の提案に対して、1, 2年生は付箋に意見を書きました。全校で提案を高めることができました。



## 赤ちゃんふれあい体験

中学生が乳児に触れる体験や、子育て中の親から妊娠・出産の喜び、子育てなどの話を聞くことで、自分が家族に守られ、大切に育てられてきたことを実感し、自分・友人・周りの人を大切に思う心、将来、子育てに積極的に関わりたいと思う心を育てることを目的として、3年生で実施しています。

